

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	久御山社屋	階数	地上3F
建設地	京都府久世郡久御山町	構造	RC造
用途地域	市街化調整地域	平均居住人員	200人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,800時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年8月 0.0	評価の実施日	
敷地面積	20,484 m ²	作成者	大建設
建築面積	1,748 m ²	確認日	2012.5.1
延床面積	4,701 m ²	確認者	大建設

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 3.5**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.6**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	西日本高速道路の管理事務所として快適な執務空間を実現するべく、広さ感の配慮・十分なリフレッシュ空間の確保、床吹き出しの空調方式等の計画を行う。また、環境への配慮として太陽光利用・採光利用・通風利用・雨水利用などの自然エネルギーを積極的に取り入れている。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・多様な業務形態に対応できるよう空調の個別制御性に配慮している。 ・床吹き出し方式の採用により、居住域を効果的に空調することで快適な執務空間を確保する。	・執務スペースの意匠性・広さ感に配慮し、リフレッシュスペースを十分に確保することで快適な執務空間の創造に配慮する。 ・耐用性に考慮し、メンテナンスのしやすい配管・配線	・地域性のある素材を利用し、まちなみへの調和にも配慮する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・採光利用・通風利用・太陽光利用等の自然エネルギーを取り入れている。	・雨水利用やリサイクル材の使用により、資源の再利用に配慮する。	十分な駐車場スペースを確保し、敷地外への交通負荷抑制に配慮した動線計画とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される